



平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 清水銀行

コード番号 8364 URL <http://www.shimizubank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 豊島 勝一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合統括部長

(氏名) 数崎 文敏

TEL 054-353-5162

四半期報告書提出予定日 平成25年11月15日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	15,164	2.5	1,921	10.1	1,273	41.3
25年3月期中間期	14,801	△2.8	1,745	△32.5	901	△38.7

(注) 包括利益 26年3月期中間期 184百万円 (△80.9%) 25年3月期中間期 965百万円 (△60.9%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	133.50	118.94
25年3月期中間期	94.47	84.25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	1,457,153	74,247	4.9
25年3月期	1,488,023	74,432	4.9

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 72,106百万円 25年3月期 72,231百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
26年3月期	—	30.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,100	△5.2	3,600	2.3	1,900	△21.8	199.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

26年3月期中間期	9,600,218 株	25年3月期	9,600,218 株
26年3月期中間期	60,116 株	25年3月期	59,746 株
26年3月期中間期	9,540,352 株	25年3月期中間期	9,540,991 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	12,772	2.5	1,897	17.7	1,183	33.2
25年3月期中間期	12,464	△2.9	1,612	△37.3	888	△40.2

1株当たり中間純利益	
	円 銭
26年3月期中間期	124.00
25年3月期中間期	93.12

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期中間期	1,451,369	70,836	4.9
25年3月期	1,482,692	71,060	4.8

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 70,836百万円 25年3月期 71,060百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年 3月期の個別業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,600	△5.2	3,300	1.9	1,900	4.1	199.15

※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成していません。

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間期の決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書.....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
4. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	10
(3) 中間株主資本等変動計算書	11

※平成 26 年 3 月期第 2 四半期（中間期）決算説明資料

1. 当中間期の決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期におけるわが国経済は、政府の経済政策効果や円高の緩和により投資マインドが徐々に回復してきました。また、家計・企業マインドの改善により国内需要の底堅さが増しており、メガソーラー等の再生可能エネルギーによる発電事業へ取り組む事例も多くみられております。個人消費は株式相場の上昇による資産効果等もあり、緩やかに持ち直しつつあります。

当行の主要基盤である静岡県経済は緩やかに改善しており、高額品販売の増加や富士山の世界文化遺産登録等による観光地の盛り上がり等により、個人消費は持ち直しの動きが徐々に広がりつつあります。

このような状況のなか、当中間期の連結業績は以下のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金の増加等により、前年同期比 3 億 63 百万円増加の 151 億 64 百万円となりました。経常費用は、システム移行費用の発生等により、前年同期比 1 億 87 百万円増加の 132 億 43 百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比 1 億 75 百万円増加の 19 億 21 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、地域に密着した営業基盤の拡充に努め、採算性を重視した調達を行った結果、1 兆 3,161 億円となりました。(前年同期比 256 億円増加、前期末比 298 億円減少)

個人預かり資産は、お客さまの多様化するニーズにお応えするなか、個人預金の増加により、1 兆 375 億円となりました。(前年同期比 286 億円増加、前期末比 100 億円増加)

貸出金は、地域金融機関としてきめ細やかな営業に努めた結果、1 兆 102 億円となりました。(前年同期比 106 億円増加、前期末比 11 億円減少)

有価証券は、市場動向を注視しつつ、機動的な運用を行った結果、3,183 億円となりました。(前年同期比 349 億円増加、前期末比 334 億円増加)

このような結果から、総資産は、1 兆 4,571 億円となりました。(前年同期比 462 億円増加、前期末比 308 億円減少)

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当中間期の業績は順調に推移しており、平成 25 年 5 月 10 日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 中間連結財務諸表
(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	87,631	74,336
コールローン	70,000	20,000
商品有価証券	206	256
金銭の信託	1,800	1,806
有価証券	284,899	318,313
貸出金	1,011,388	1,010,232
外国為替	724	841
リース債権及びリース投資資産	9,194	9,132
その他資産	5,832	5,683
有形固定資産	20,472	20,184
無形固定資産	954	797
繰延税金資産	1,780	2,306
支払承諾見返	3,077	3,000
貸倒引当金	△9,938	△9,739
資産の部合計	1,488,023	1,457,153
負債の部		
預金	1,346,000	1,316,195
譲渡性預金	31,900	—
コールマネー	3,978	20,028
借用金	4,046	9,105
外国為替	10	51
社債	8,000	18,000
新株予約権付社債	5,999	5,999
その他負債	6,683	6,695
賞与引当金	559	547
退職給付引当金	3,190	3,139
役員退職慰労引当金	110	119
睡眠預金払戻損失引当金	35	23
支払承諾	3,077	3,000
負債の部合計	1,413,591	1,382,905
純資産の部		
資本金	8,670	8,670
資本剰余金	5,272	5,272
利益剰余金	53,624	54,611
自己株式	△287	△288
株主資本合計	67,279	68,266
その他有価証券評価差額金	4,951	3,839
繰延ヘッジ損益	△0	0
その他の包括利益累計額合計	4,951	3,839
少数株主持分	2,201	2,141
純資産の部合計	74,432	74,247
負債及び純資産の部合計	1,488,023	1,457,153

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	14,801	15,164
資金運用収益	9,226	9,140
(うち貸出金利息)	7,940	7,558
(うち有価証券利息配当金)	1,232	1,549
役務取引等収益	3,958	4,037
その他業務収益	1,485	218
その他経常収益	130	1,768
経常費用	13,056	13,243
資金調達費用	607	602
(うち預金利息)	481	446
役務取引等費用	2,305	2,337
その他業務費用	185	94
営業経費	8,728	8,897
その他経常費用	1,229	1,311
経常利益	1,745	1,921
特別利益	—	84
持分変動利益	—	84
特別損失	2	5
固定資産処分損	0	0
減損損失	2	5
税金等調整前中間純利益	1,742	1,999
法人税、住民税及び事業税	557	691
法人税等調整額	216	25
法人税等合計	774	716
少数株主損益調整前中間純利益	967	1,282
少数株主利益	66	9
中間純利益	901	1,273

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	967	1,282
その他の包括利益	△1	△1,098
その他有価証券評価差額金	△2	△1,098
繰延ヘッジ損益	0	0
中間包括利益	965	184
親会社株主に係る中間包括利益	920	161
少数株主に係る中間包括利益	45	22

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	8,670	8,670
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,670	8,670
資本剰余金		
当期首残高	5,272	5,272
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	5,272	5,272
利益剰余金		
当期首残高	51,766	53,624
当中間期変動額		
剰余金の配当	△286	△286
中間純利益	901	1,273
当中間期変動額合計	615	987
当中間期末残高	52,381	54,611
自己株式		
当期首残高	△285	△287
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△1
当中間期変動額合計	△0	△1
当中間期末残高	△286	△288
株主資本合計		
当期首残高	65,423	67,279
当中間期変動額		
剰余金の配当	△286	△286
中間純利益	901	1,273
自己株式の取得	△0	△1
当中間期変動額合計	614	986
当中間期末残高	66,038	68,266

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	1,617	4,951
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	18	△1,111
当中間期変動額合計	18	△1,111
当中間期末残高	1,636	3,839
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△0	△0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	0	0
当中間期変動額合計	0	0
当中間期末残高	0	0
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,617	4,951
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	19	△1,111
当中間期変動額合計	19	△1,111
当中間期末残高	1,636	3,839
少数株主持分		
当期首残高	2,838	2,201
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	42	△60
当中間期変動額合計	42	△60
当中間期末残高	2,881	2,141
純資産合計		
当期首残高	69,879	74,432
当中間期変動額		
剰余金の配当	△286	△286
中間純利益	901	1,273
自己株式の取得	△0	△1
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	62	△1,171
当中間期変動額合計	676	△185
当中間期末残高	70,556	74,247

(4) 継続企業の前提に関する注記

当中間会計期間（自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日）

該当事項はありません。

4. 中間財務諸表
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	87,588	74,272
コールローン	70,000	20,000
商品有価証券	206	256
金銭の信託	1,800	1,806
有価証券	285,174	318,554
貸出金	1,017,400	1,015,597
外国為替	724	841
その他資産	3,705	3,684
その他の資産	3,705	3,684
有形固定資産	19,295	19,025
無形固定資産	879	744
繰延税金資産	1,237	1,756
支払承諾見返	3,077	3,000
貸倒引当金	△8,399	△8,170
資産の部合計	1,482,692	1,451,369
負債の部		
預金	1,350,435	1,320,243
譲渡性預金	31,900	—
コールマネー	3,978	20,028
借入金	496	5,413
外国為替	10	51
社債	8,000	18,000
新株予約権付社債	5,999	5,999
その他負債	4,064	4,203
未払法人税等	503	727
リース債務	769	658
資産除去債務	32	32
その他の負債	2,759	2,785
賞与引当金	526	516
退職給付引当金	3,108	3,053
睡眠預金払戻損失引当金	35	23
支払承諾	3,077	3,000
負債の部合計	1,411,631	1,380,533
純資産の部		
資本金	8,670	8,670
資本剰余金	5,267	5,267
資本準備金	5,267	5,267
利益剰余金	52,465	53,362
利益準備金	8,670	8,670
その他利益剰余金	43,795	44,692
別途積立金	41,632	43,132
繰越利益剰余金	2,163	1,560
自己株式	△287	△288
株主資本合計	66,116	67,011
その他有価証券評価差額金	4,944	3,823
繰延ヘッジ損益	△0	0
評価・換算差額等合計	4,944	3,824
純資産の部合計	71,060	70,836
負債及び純資産の部合計	1,482,692	1,451,369

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	12,464	12,772
資金運用収益	9,243	9,158
(うち貸出金利息)	7,956	7,576
(うち有価証券利息配当金)	1,232	1,550
役務取引等収益	1,605	1,623
その他業務収益	1,484	217
その他経常収益	131	1,771
経常費用	10,852	10,874
資金調達費用	595	582
(うち預金利息)	481	446
役務取引等費用	443	448
その他業務費用	184	91
営業経費	8,450	8,557
その他経常費用	1,177	1,194
経常利益	1,612	1,897
特別利益	—	—
特別損失	2	5
税引前中間純利益	1,609	1,892
法人税、住民税及び事業税	527	662
法人税等調整額	193	46
法人税等合計	721	709
中間純利益	888	1,183

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位: 百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	8,670	8,670
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,670	8,670
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	5,267	5,267
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	5,267	5,267
資本剰余金合計		
当期首残高	5,267	5,267
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	5,267	5,267
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	8,670	8,670
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,670	8,670
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	40,632	41,632
当中間期変動額		
別途積立金の積立	1,000	1,500
当中間期変動額合計	1,000	1,500
当中間期末残高	41,632	43,132
繰越利益剰余金		
当期首残高	1,911	2,163
当中間期変動額		
剰余金の配当	△286	△286
別途積立金の積立	△1,000	△1,500
中間純利益	888	1,183
当中間期変動額合計	△397	△603
当中間期末残高	1,513	1,560
利益剰余金合計		
当期首残高	51,213	52,465
当中間期変動額		
剰余金の配当	△286	△286
別途積立金の積立	—	—
中間純利益	888	1,183
当中間期変動額合計	602	896
当中間期末残高	51,815	53,362

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
自己株式		
当期首残高	△285	△287
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△1
当中間期変動額合計	△0	△1
当中間期末残高	△286	△288
株主資本合計		
当期首残高	64,865	66,116
当中間期変動額		
剰余金の配当	△286	△286
中間純利益	888	1,183
自己株式の取得	△0	△1
当中間期変動額合計	601	895
当中間期末残高	65,467	67,011
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	1,612	4,944
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	23	△1,120
当中間期変動額合計	23	△1,120
当中間期末残高	1,635	3,823
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△0	△0
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	0	0
当中間期変動額合計	0	0
当中間期末残高	0	0
評価・換算差額等合計		
当期首残高	1,612	4,944
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	23	△1,120
当中間期変動額合計	23	△1,120
当中間期末残高	1,635	3,824
純資産合計		
当期首残高	66,478	71,060
当中間期変動額		
剰余金の配当	△286	△286
中間純利益	888	1,183
自己株式の取得	△0	△1
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	23	△1,120
当中間期変動額合計	624	△224
当中間期末残高	67,102	70,836